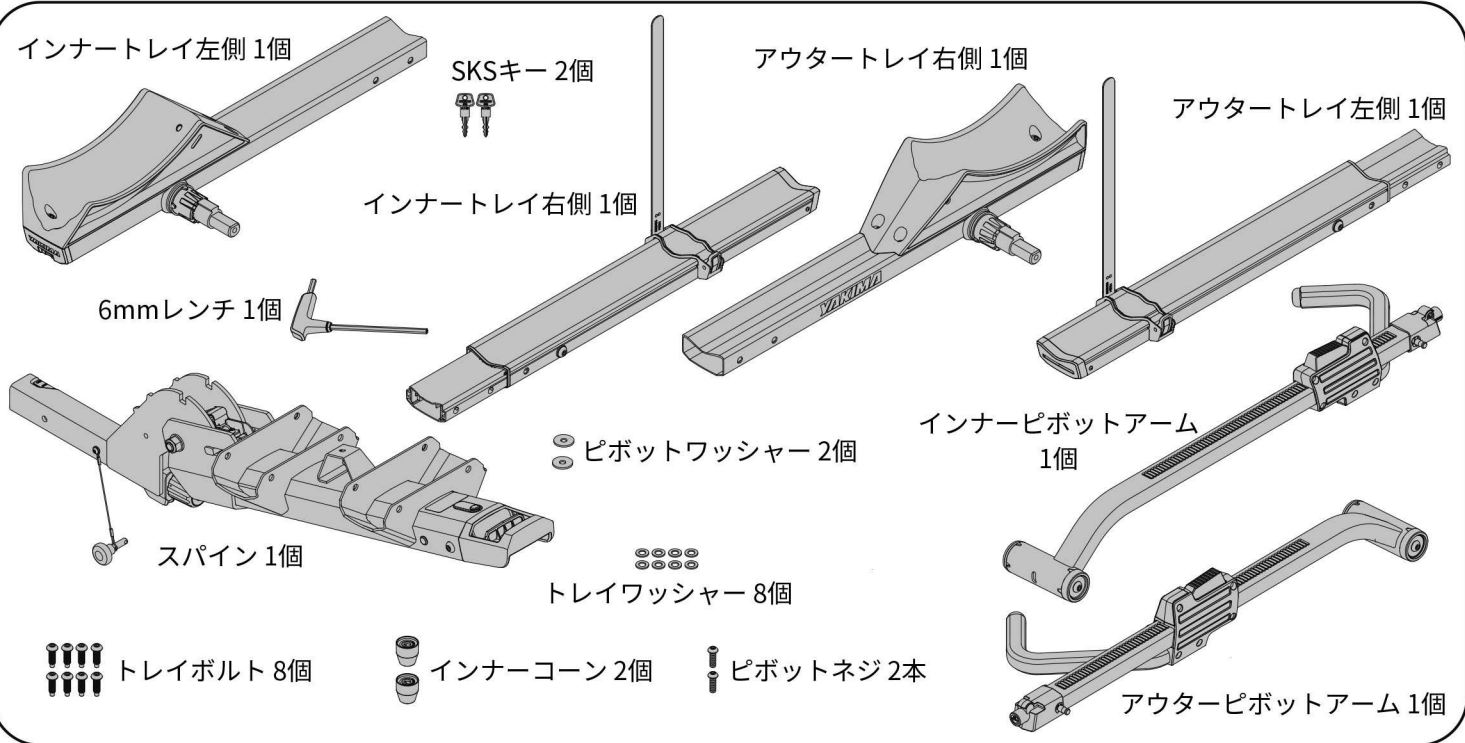


ストレートショット・
バックスイングに適合

2インチ角(クラス3および4)
ヒッチメンバーに適合

セット内容



耐荷重

ステージ2 耐荷重表	定格	1台あたり	合計	ストレートショット・ バックスイングの適合
2インチ角 クラス3および4の ヒッチメンバーに適合	オンロード	32kg	63.5kg	適合
	オフロード	19kg	38kg	適合
	RV車	32kg	63.5kg	不適合

ホイールベース：76～132cm

ホイールサイズ：16～29インチ

タイヤ幅：最大5インチ

おすすめアクセサリ

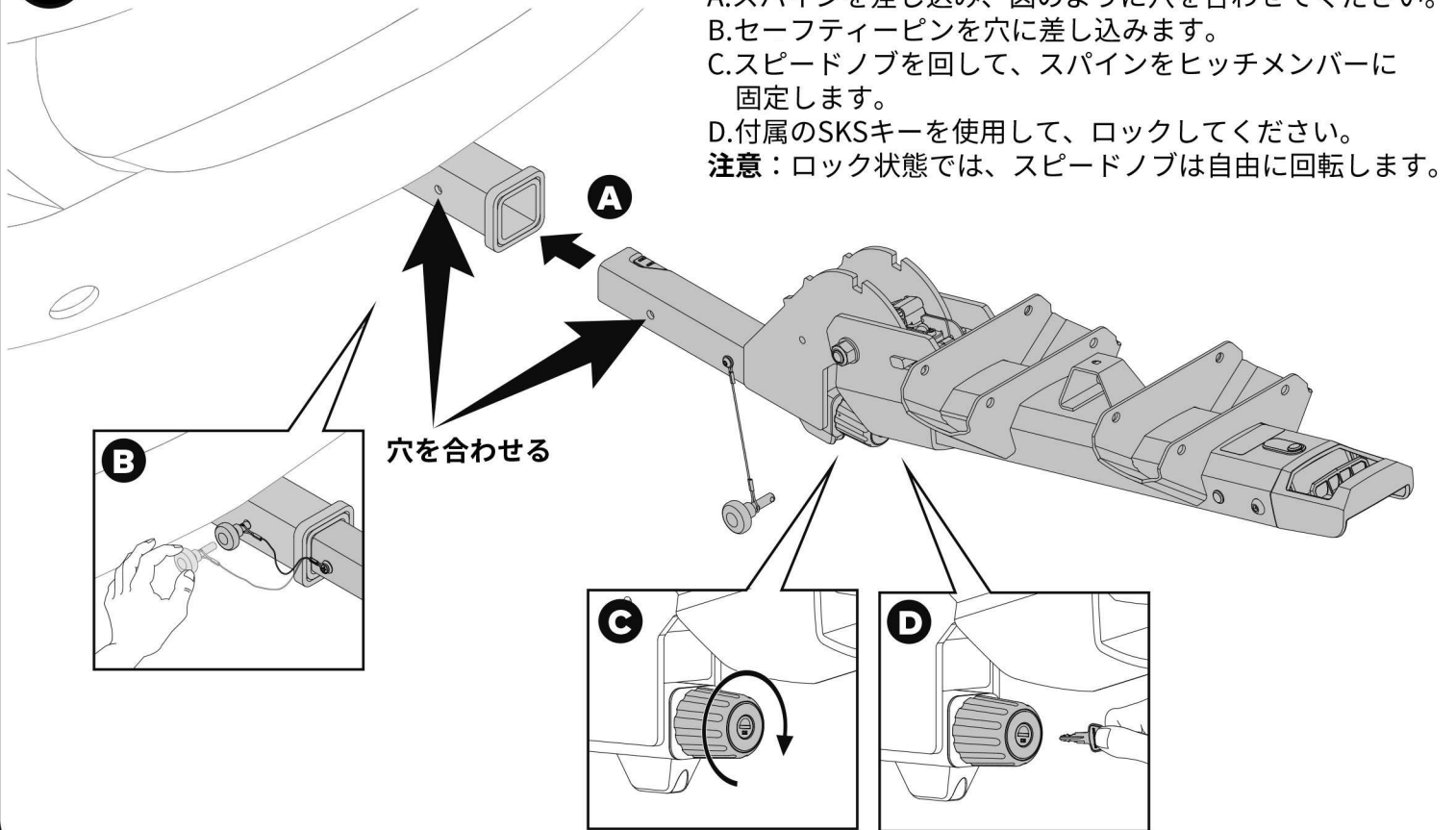
ランプアップ #8002737

ストレートショット #8002739

バックスイング #8002483

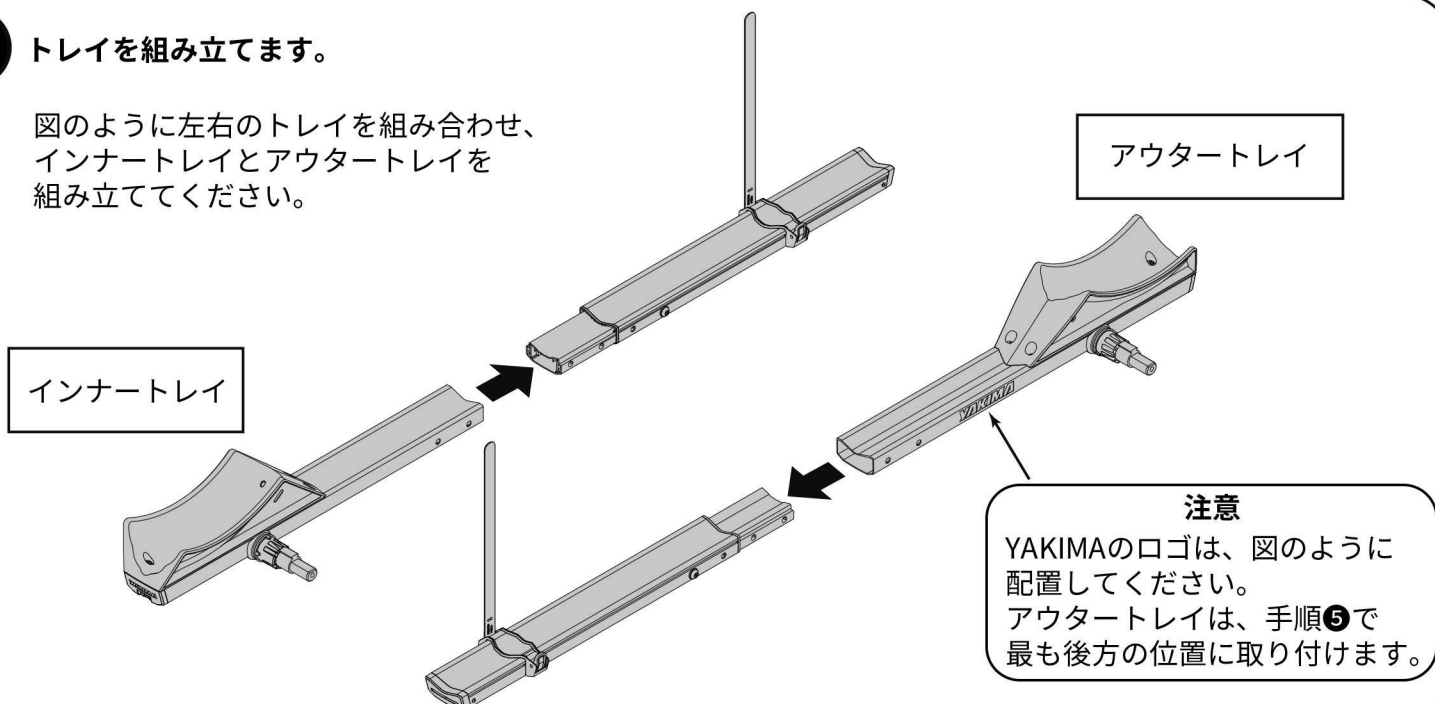
取り付け

1 スパインをヒッチメンバーに差し込みます。

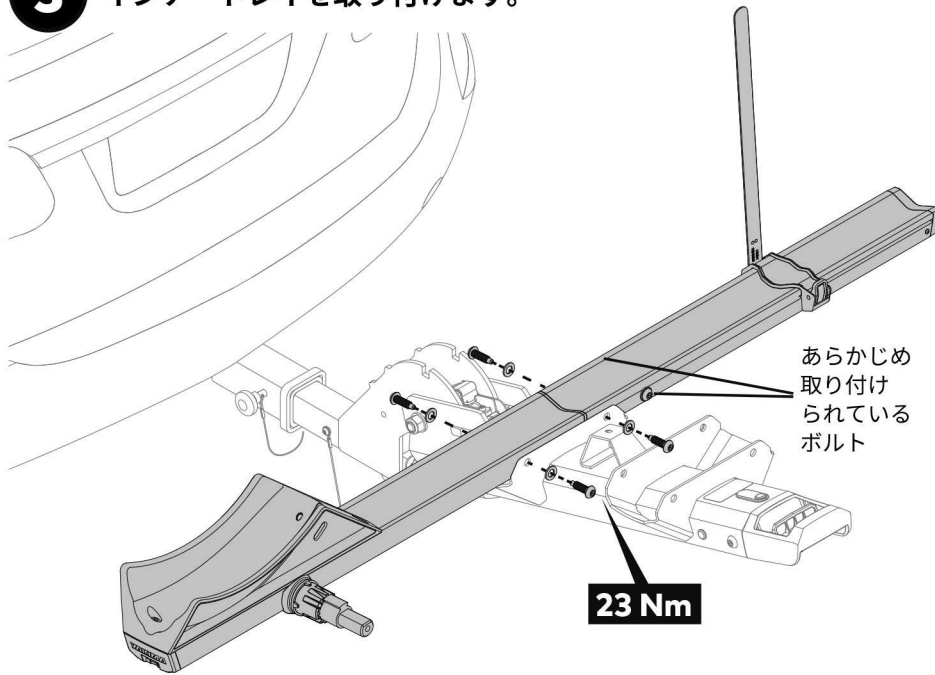


2 トレイを組み立てます。

図のように左右のトレイを組み合わせ、
インナートレイとアウトトレイを
組み立ててください。



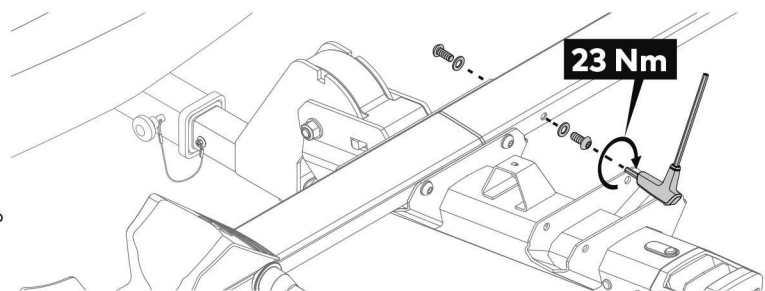
3 インナートレイを取り付けます。



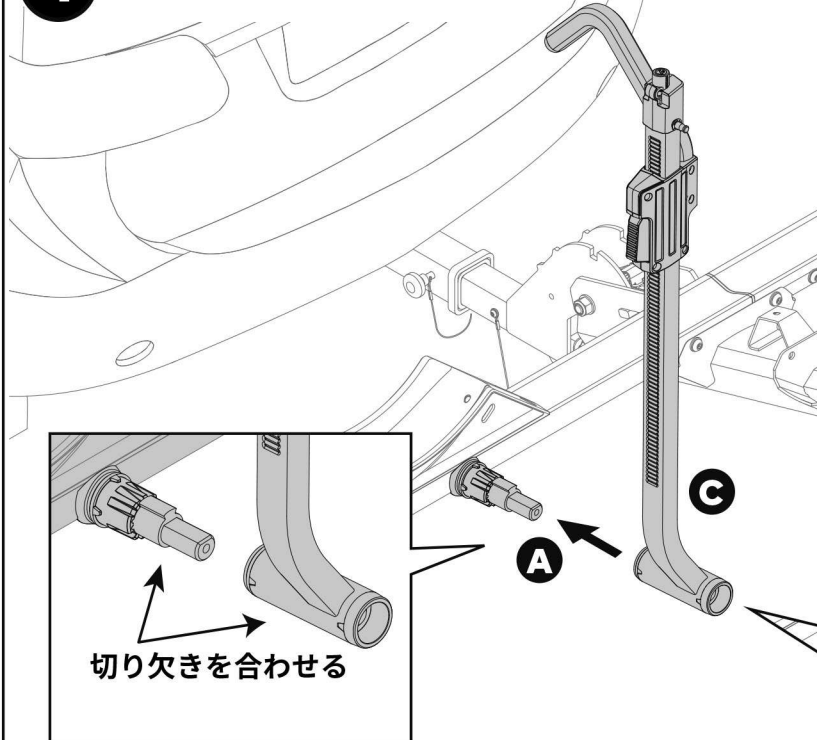
- インナートレイを（底面に大きなYAKIMAロゴがあるトレイ）図の向きでスパインブラケットにセットします。
- 図のように4本のトレイボルトと4枚のトレイワッシャーを使用して、インナートレイをトレイブラケットに取り付けます。
- まずはトレイのボルトを手で簡単に取り付けてください。必要に応じて、トレイをずらしながら取り付けを行ってください。
- 付属の6mmレンチを使用して、あらかじめ取り付けられているボルトも合わせ、6本のボルトすべてを23Nmのトルクで締め付けてください。

トレイ位置の調整

必要に応じてトレイの位置を調整し、自転車同士の干渉を防ぐことができます。詳しくは、8ページの説明をお読みください。

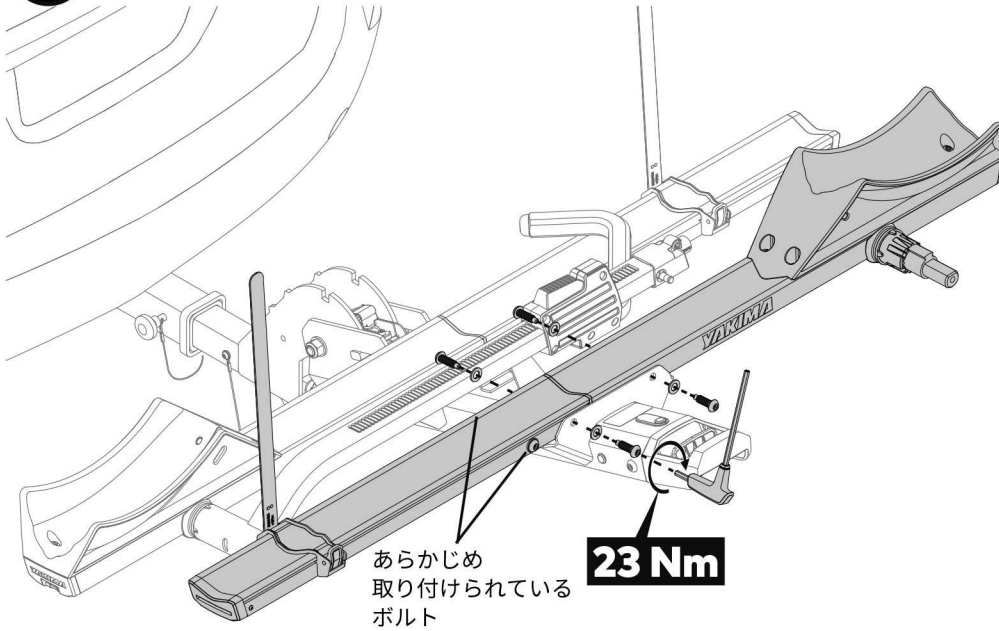


4 インナーピボットアームを取り付けます。



- A. フォーム材を取り外し、ピボットアームをインナートレイの車軸に取り付けます。インナーカップを回転させ、ピボットアームの切り欠きに合わせてください。しっかりと押し込んで、車軸が完全に装着されていることを確認してください。
- B. 図のように、インナーコーン、ピボットワッシャー、ピボットネジを取り付け、6mmレンチで締め付けます。注意：ネジロックを貫通させるには力が必要です。10Nm以上のトルクで締め付けてください。
- C. アームを回転させて、左右のぐらつきがないかを確認してください。必要に応じて、締め付けを調整してください。

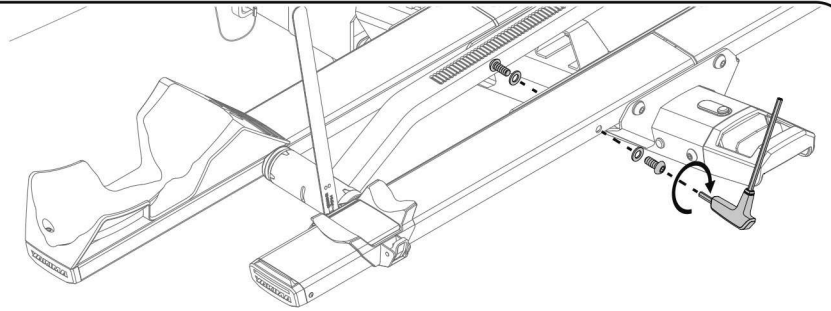
5 アウタートレイを取り付けます。



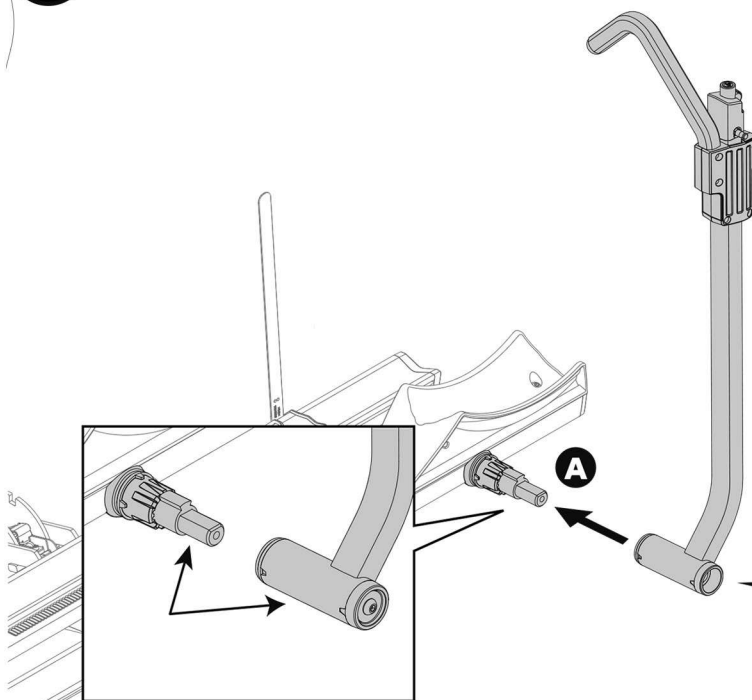
- アウタートレイを図の向きで、スパインブラケットにセットします。
- 図のように、4本のトレイボルトと4枚のトレイワッシャーを使用し、アウタートレイをトレイブラケットに取り付けます。
- まずはトレイボルトを手で簡単に取り付けてください。必要に応じてトレイをずらしながら取り付けを行ってください。
- 付属の6mmレンチを使用して、あらかじめ取り付けられているボルトも合わせ、6本のボルトすべてを23Nmのトルクで締め付けてください。

トレイ位置の調整

必要に応じて、トレイをオフセット位置に調整し、自転車とのクリアランスを確保することができます。8ページの説明をお読みください。



6 アウターピボットアームを取り付けます。



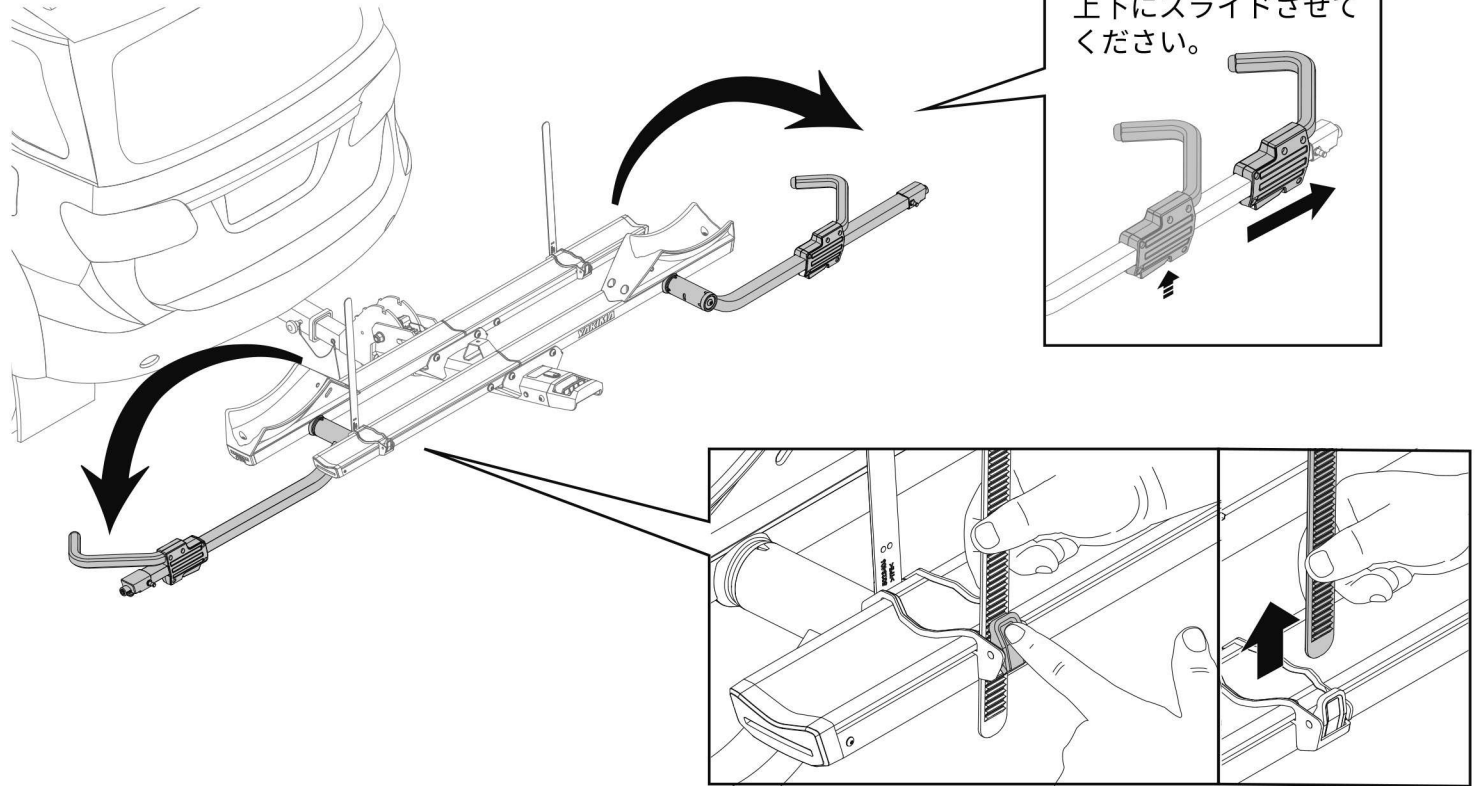
- フォーム材を取り外し、ピボットアームをインナートレイの車軸に取り付けます。インナーカップを回転させ、ピボットアームの切り欠きに合わせてください。しっかりと押し込んで、車軸が完全に装着されていることを確認してください。
- 図のように、インナーコーン、ピボットワッシャー、ピボットネジを取り付け、6mmレンチで締め付けます。注意：ネジロックを貫通させるには力が必要です。10Nm以上のトルクで締め付けてください。
- アームを回転させて、左右のぐらつきがないかを確認してください。必要に応じて、締め付けを調整してください。

積み込み

1

積み込む準備をします。

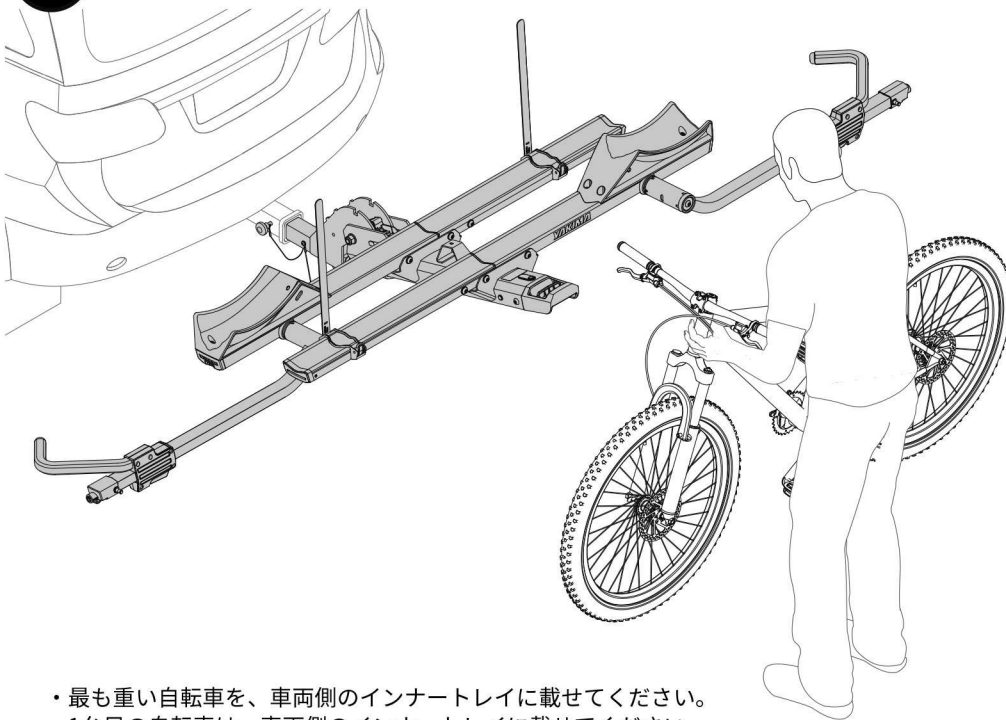
アームを下ろし、フックをアームの端までスライドさせます。
下の図のようにバックルを押してホイールストラップを外します。



ボタンを押して、
アーム上のフックを
上下にスライドさせて
ください。

2

自転車を積み込みます。

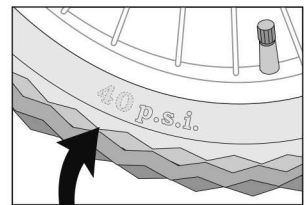


- 最も重い自転車を、車両側のインナートレイに載せてください。
- 1台目の自転車は、車両側のインナートレイに載せてください。



注意

フェンダー付きの自転車は
積載しないでください。
適切かつ安全に積載するには、
フェンダーを取り外してください。



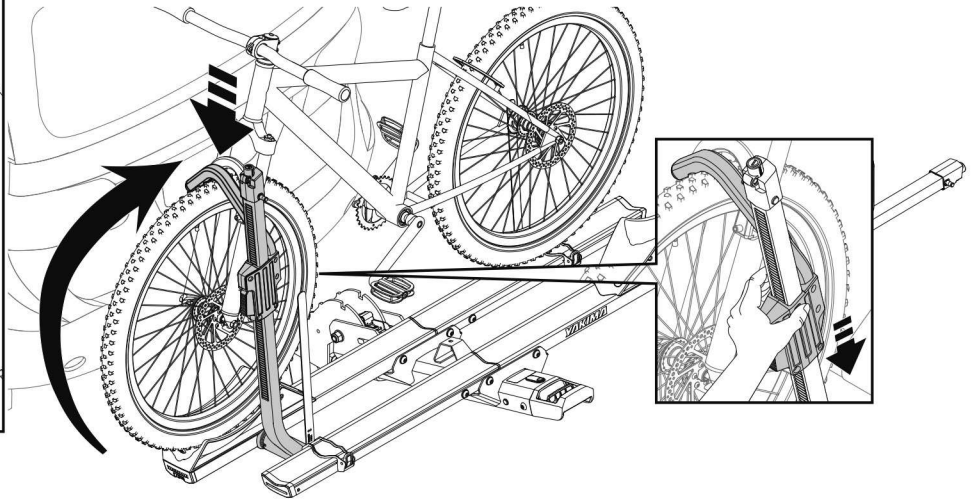
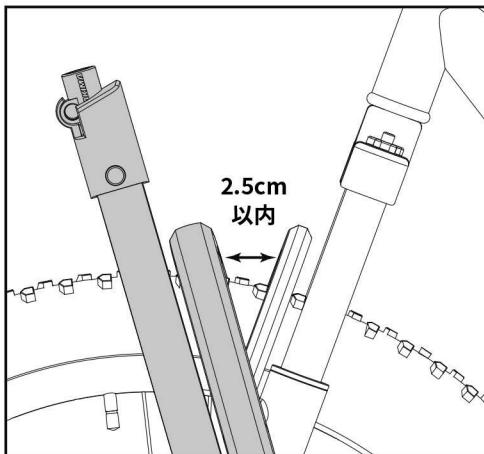
注意

パンクしている。または空気漏れが
ある自転車は、積載しないでください。
タイヤの空気圧が低下していると、
積載が不安定になる恐れがあります。

3 ピボットアームを固定します。

フックがブレーキまたはフォーククラウンから2.5cm以内になるようにアームをタイヤの上にかけます。

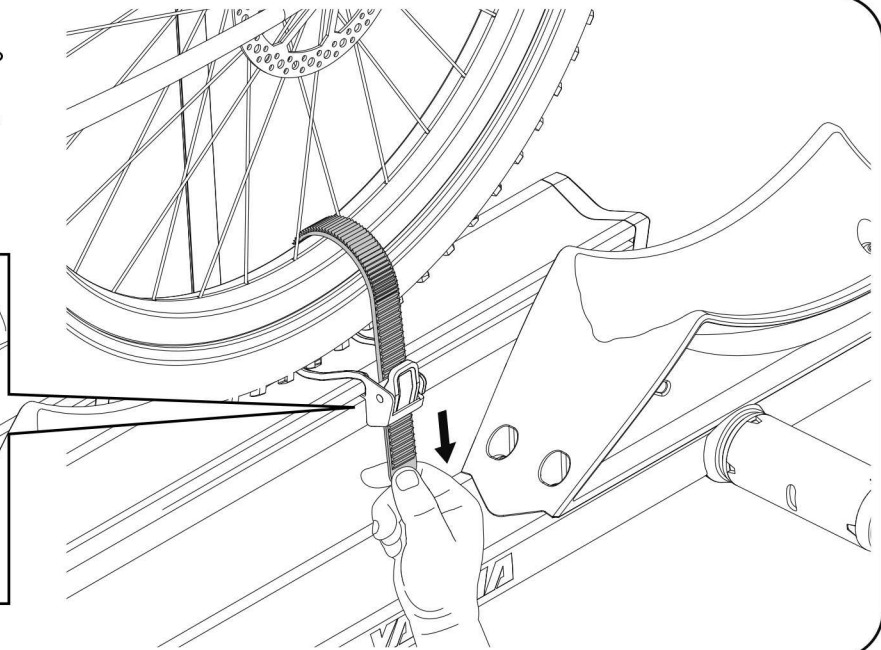
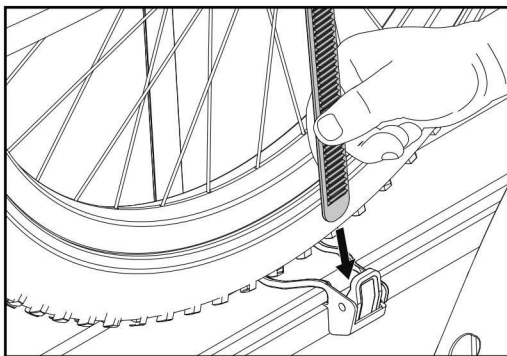
フック本体にしっかりと圧をかけ、フックをタイヤに押し付けます。



フックを正しい位置に設置しないと、自転車が外れ、重大な事故につながる恐れがあります。

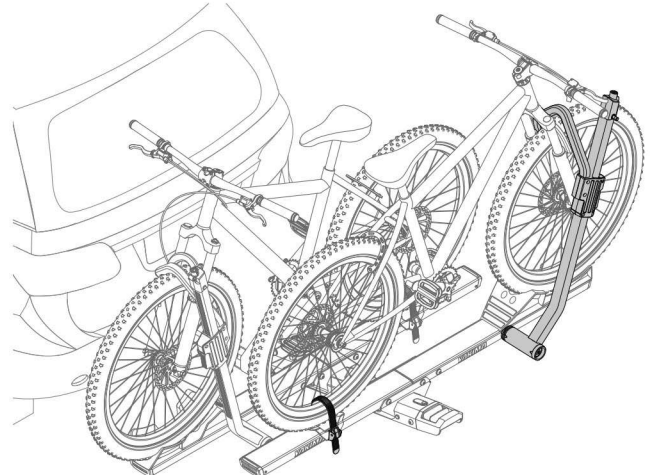
4 ホイールストラップで固定してください。

ホイールストラップをバルブ部分を避け、スポークの間から通します。ストラップをバックルに通し、きつく締め付けてください。



5 2台目の自転車を積み込みます。

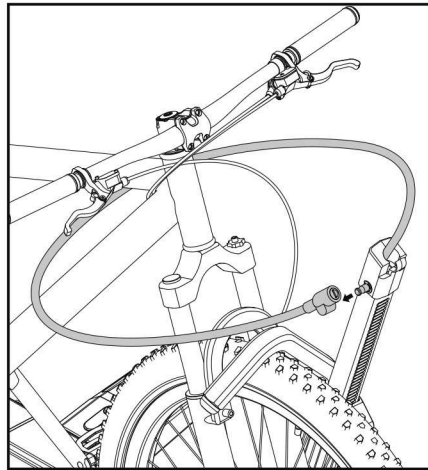
自転車を2台積載する場合は、②～④の手順に従って、2台目の自転車を載せます。ピボットアームを適切な位置に配置し、フックを押し込んでください。バルブを避けてホイールストラップをスポークに通し、バックルに通したあと、きつく締め付けてください。



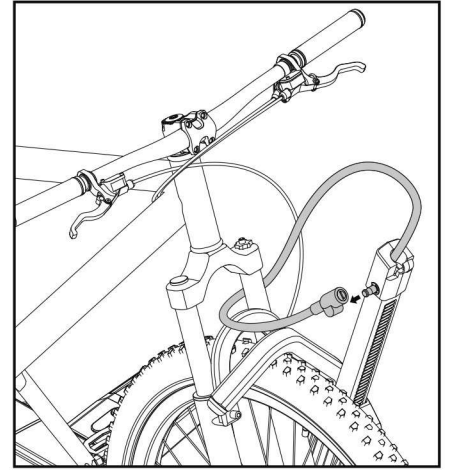
積載時に自転車同士が干渉する場合は、設置位置を変更するか、トレイの位置を調整して、干渉を解消してください。

6 自転車をロックします。

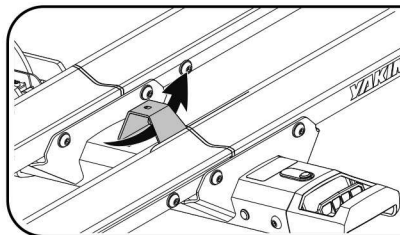
- 自転車を運搬する際は、備え付けのロックケーブルを必ず使用してください。
- ピボットアームの上部からケーブルを引き出します。ケーブルを自転車のフレームやサスペンションフォークに通し、アームのピンに取り付け、付属のSKSキーでロックします。



自転車のフレーム

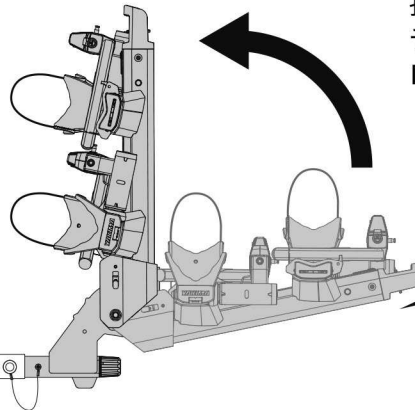
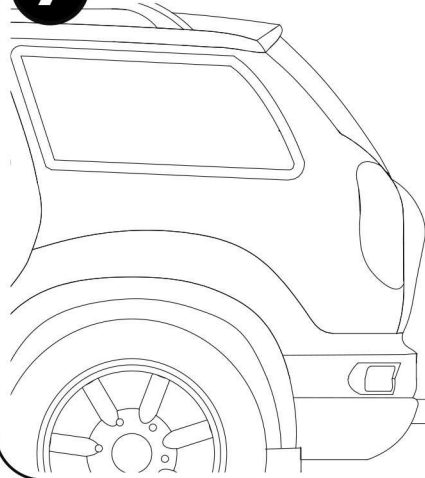


サスペンションフォーク



内蔵しているロックに加えて、ご自身のチェーンロックやケーブルロックを使用したい場合は、トレイの固定ポイントを使用してください。

7 使用しないときは、ステージ2を折りたたんでください。

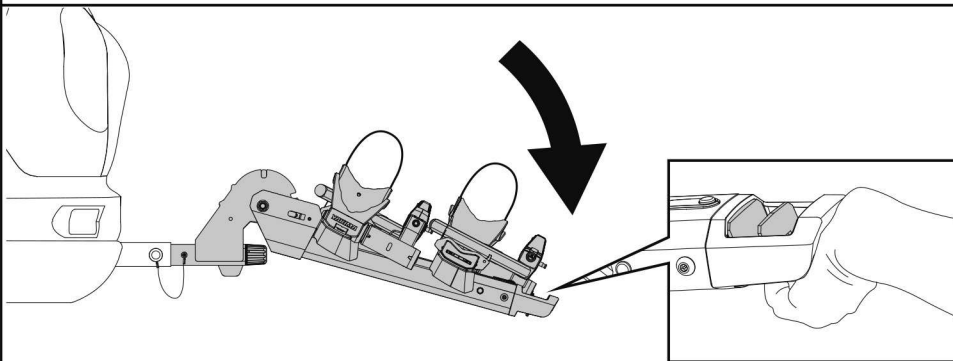


自転車を載せていないときは、必ずステージ2を折りたたんでください。
チルトレバーを解除し、ステージ2が所定の位置でロックされるまで、完全に折りたたんでください。



チルトレバー

チルト機能



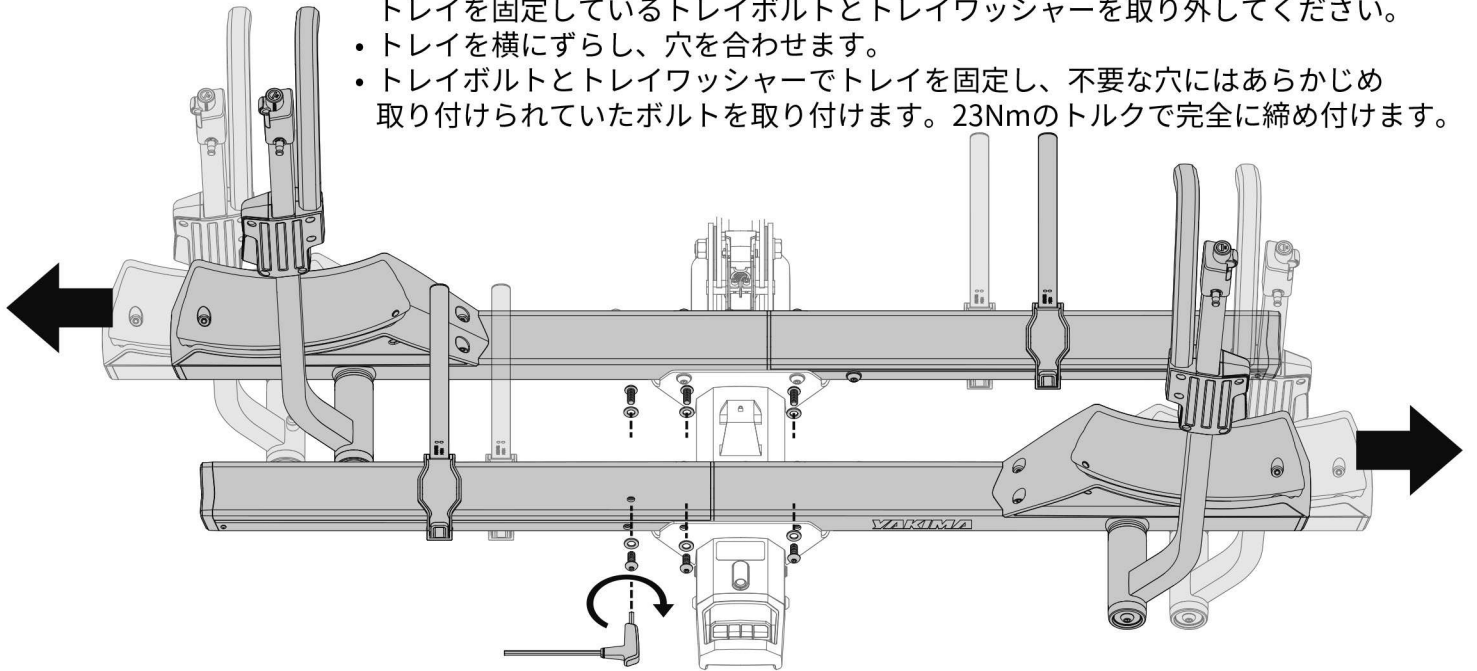
注意

損傷を防ぐために、車両のパワーリフトゲート进行操作する場合は、積載した自転車が干渉しないことを確認してください。

- ステージ2は、自転車の積み込みと車両トランクへのアクセスを容易にするために、チルト機能が内蔵されています。
- 図のようにチルトレバーを解除し、ステージ2をチルトする際はスパインを手で支えてください。
- 自転車を載せたままでも、チルト機能をご利用いただけます。自転車を載せた状態でステージ2をチルトさせる際は、自転車の頭をぶつけないようにご注意ください。

トレイ位置の調整

- 6mmレンチを使用して、あらかじめ取り付けられていたボルトと、トレイを固定しているトレイボルトとトレイワッシャーを取り外してください。
- トレイを横にずらし、穴を合わせます。
- トレイボルトとトレイワッシャーでトレイを固定し、不要な穴にはあらかじめ取り付けられていたボルトを取り付けます。23Nmのトルクで完全に締め付けます。



積み下ろし

1. ロックケーブルのロックを解除し、収納します。
2. ホイールストラップを解除し、邪魔にならない場所に収納します。
3. フックのボタンを押し、フックを上げます。
4. 自転車を支えながら、ピボットアームを下げます。
5. 自転車を慎重に下ろしてください。

取り外し

1. 自転車を下ろした後、ステージ2を上に向けます。
2. セーフティーピンを取り外します。
3. スピードノブのロックを解除し、緩めます。
4. ステージ2を車両から取り外します。
5. ステージ2を安全な場所に保管してください。

注意事項

- スペアタイヤが干渉する場合は、ステージ2を取り付けしないでください。
- 自動洗車機に入る前や、キャリアを使用しないときはキャリアを取り外してください。
- 最低地上高は25.4cm以上を推奨します。
- ヒッチスプリッター、レデューサーおよび推奨されていない延長パーツは使用しないでください。

使用上の注意

- フェンダー、ベビーシート、パニアバッグ、ホイールカバー、自転車全体を覆うカバーを取り付けたまま積載しないでください。
- 2人乗り自転車やリカンベント自転車は積載できません。
- 段差がある場所を通過する際は、キャリアが地面に接触しないようご注意ください。
- スピードバンプの上を通過する際は、時速8~16kmでゆっくり走行してください。

安全確認

- フックが正しく取り付けられ、タイヤにしっかり押し付けられているかを確認してください。
- タイヤの空気圧が十分に充填されていることを確認してください。
- ホイールストラップがホイールにしっかりと固定されていることを確認してください。
- ホイールストラップにひび割れや摩耗がある場合は、交換してください。
- すべての金具が本取付説明書に従ってしっかりと固定されていることを確認してください。
- 自転車のタイヤを高温のマフラー近くに配置しないでください。8ページを参照し、ホイールトレイの位置を調整してください。
- 車両を運転する前に、自転車がラックにしっかりと固定されていることを確認してください。

警告！ 必ずお読みください

- 取り付け金具は、時間の経過とともに緩むことがあります。ご使用のたびに確認し、必要に応じて締め直してください。
- すべての金具が、本取付説明書に従ってしっかりと固定されていることを確認してください。運転前に安全確認を行わない場合、重大な事故につながる恐れがあります。



重要！

本取付説明書に同封されている保証情報をお読みください。

注意事項

取り付けに関して

積載物の固定が不十分であったり、ルーフラックやアクセサリーの取り付けが不適切だと、走行中にキャリアが落ちるなど重大な事故につながる恐れがあります。取り付け、取り扱い、使用は、製品および車両の説明書に従い行ってください。

この説明書に加えて、ルーフラックの取り付け説明書と車両の取扱説明書を確認してください。

本取扱説明書は、車両の取扱説明書と共に保管し、使用中は車内で保管してください。

安全のため、GSテストなど試験済みのルーフキャリアのみを使用してください。(※GSテストとは、ドイツの製品安全法に基づいて行われるテストで、国際的にも認められています。)

フロントとリアのクロスバー間隔が指定されていないルーフラックの場合、少なくとも700mm、もしくは可能な限り大きく間隔をとるようにしてください。アクセサリー・ラックに穴を開けるなど加工をしての取り付けは推奨しておらず、保証対象外となりますので十分にご注意ください。

取り付け金具と積載物がしっかりとフィットし、問題なく機能するかを、以下のような時に確認してください。

- ・出かける前
- ・ラックまたは積載物を載せた後
- ・短い距離(50kmまたは30分)を走行後
- ・長時間の移動では定期的に
- ・悪天候、悪路走行時は2時間おきに
- ・車両から数時間離れた後(外部からのダメージ有無確認)

ラック取り付け

ルーフラック、アクセサリーラックに指定されている最大耐荷重、または車両メーカーが推奨する最大耐荷重を超えないように積荷をしてください。
最大重量＝ルーフラック本体重量＋アクセサリーラック重量＋積載物重量

積載物は可能な限り低く積み、かつ荷重を均一に分散させてください。

積載物がルーフラックの積載面から大幅にはみ出さないようにしてください。

走行中の注意点

走行速度は、キャリアの積載物と制限速度に適したものでなければなりません。

どのような積載物を運搬する場合でも、車両の速度は道路の状態、交通状況、天候などあらゆる条件を考慮に入れてください。
車両のハンドリング、コーナリング、ブレーキング、横風に対する対応は、積載物の重量、荷姿、形状などによって変化します。

オフロード走行は推奨しておらず、車両やギアの損傷につながる恐れがあります。

メンテナンス

不使用時、アクセサリーラックは入念に拭き上げメンテナンスし、安全な場所で保管してください。(冬期は特に)
水溶性洗剤、もしくは一般的な洗車液を使用し、アルコール、漂白剤、アンモonium添加剤が入っている液体は使用しないでください。
燃費と他の道路利用者の安全のため、アクセサリーラックとルーフラックは、使用しない時は取り外して車庫などの屋内で保管してください。

アクセサリーラックに損傷がないか定期的に点検してください。
紛失、損傷、磨耗した部品は交換してください。スペアパーツは、YAKIMA 正規品のみを使用してください。

ルーフラックやアクセサリーラックに加工を加えたり、メーカーが供給した以外のスペアパーツやアクセサリーを使用したりすると、メーカーの保証が失効し、それによって発生する物的損害や事故はお客様の責任になります。
本取扱説明書を確認の上、供給された正規部品のみを使用してください。

YAKIMA®

TAKE IT EASY.

メーカーサイト：<https://yakima.com/>
日本語サイト：<https://yakima.auto-proz.com/>

YAKIMA 日本正規代理店

 **AUTOPROZ**

株式会社 オートプロズ

〒911-0042 福井県勝山市荒土町松田23-20

TEL：0779-89-2171

Mail：info@auto-proz.com

HP：<https://www.auto-proz.com/>